

モブ顔人妻さんシリーズ⑭

人妻・露出  
寝取られ

# ふんどしー丁祭りでおセックス 何故だかおセックス



こんにちはは、私は28歳、既婚、どこにでもいる主婦です。  
目立った特技もなく、見た目も普通、地味とか、よく言われます…。  
唯一、おっぱいだけは人より大きいみたい…



夫の都合で、またお引越し…  
直後に、町内の伝統的なお祭りがあると知らされ…  
しかも、全員世帯参加らしく…そうとは知らずに夫は既に出勤…  
仕方ないので…どんなお祭りかは知りませんが…お手伝いくらい参加  
しなくっちゃと…会場になっている運動場にやってきたのですが…



あ：あの：先日引越して  
きたばかりなんですけど：  
夫が：お祭り知らずに：  
既に出勤してしまつて：  
代わりに：私がその：  
参加させて頂ければと：

え：女性？

え：それ：  
いいんだっけ？

まあ：女人禁制とか  
決まりはないけど：

え：  
奥さんが：

参加するの？

と：既に集まつてる方々に  
声をかけて見たのですが：  
：なんか：私、場違いというか：  
男の人しかいないんですけど？



…しかも…全員…ふんどし一丁なんですけど？  
ええ…これって…男性だけでやる…ほとんど  
裸のお祭りってやつでは…？女の私が参加して  
いいようなお祭りじゃないのでは…？  
ここは…帰って夫に電話を…

あ…あの…

あ…その倉庫に…  
ふんどしの予備  
一杯あるから好きに  
使って…

あ…はい…



…って…  
帰り損ねました！  
帰るタイミグ  
完全に逃しました…





…と、いうわけで…  
とりあえず、公園の端にあるプレハブ小屋で  
『女用』と書かれた箱に入っていた衣装を  
着てみたのですが…

まあ、確かに、女性用のようなのですが…  
うわあ…これで、初対面の町の男性の方々の  
前に出るのは…かなり恥ずかしいですね…

というか…その…乳隠しが全然サイズ  
あってなくて…肉も…その…乳輪も…  
はみ出ちゃいますね…



あ……あの……  
私……だらしない  
体してるので……  
その……いろいろはみ出て  
見苦しいかと思っ  
ますが……

うおっ……

わ……  
まじ？

ぼろん……

……あ……この反応……  
やっぱり……見苦しい……？  
のでしょうか……恥ずかしいです……

うわ……  
ちよ……

あ……  
えっと

……っ！？





あ…いや…全然  
見苦しくなんか…  
ないんですけど…

あの…この祭り…  
『フンイチ』祭り…  
っていいまして…

え…

あ…

ふんどし  
以外  
着用禁止  
なので…

やっぱり…女性の  
方には無理かと…

あっ…ふんどし一丁…  
すぐ…脱ぎますね…

あああ…私ったら…お祭りの名前すら  
確認せずに…これ、ふんどし一丁の  
『フンイチ』祭りらしいです…

え…!?





あ…あの…  
これで…  
よろしい…  
でしょうか…

は…  
はい…

おい…  
まじで  
いいのかよ  
だって…  
本人が勝手に…

ゴクリ…

え…あ…  
はい…

はは…

あ、  
うん…  
そっすね…

ぶるん…

…って…

テンパって…脱いじゃいましたけど  
これ…私…すっごい判断ミスして  
ません？…でも…今更、引き返せ  
ないですよ…これ…





ということで：お祭りが始まったのですが：

想像していたのと少し違いました：

お祭りというより、

ふんどし一丁でする運動会みたい感じのようです：

私も、行事という名の競技に参加しないわけにはいかず：

まずは、『ふんどし綱引き』だそうです：

対戦相手とふんどしを  
ロープで縛って繋いで…  
お互い引っ張って…  
その…男根…  
おちんちん…ですね…が  
出ちゃったら負け…  
という競技ですが…  
その…私…おちんちん…  
ないんですけどお？

…っ

お

ーッ







あっ

あっ

見えた...

見えた!

おまんこ

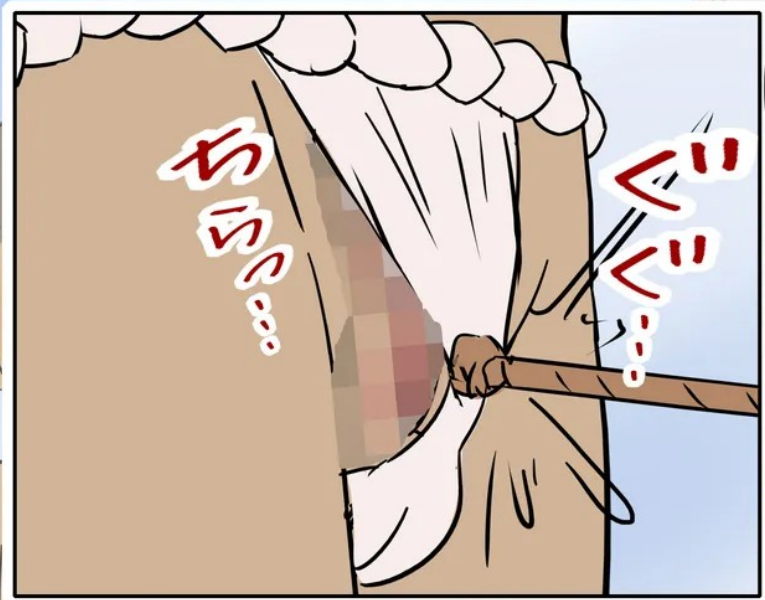
すげ...

おまんこ...

ちよ...これ...引っ張ると...  
おちんちんが無くて...  
下の...その...大事な所が...  
見えちゃうじゃないですかあ  
いやああああ...

くっくっ





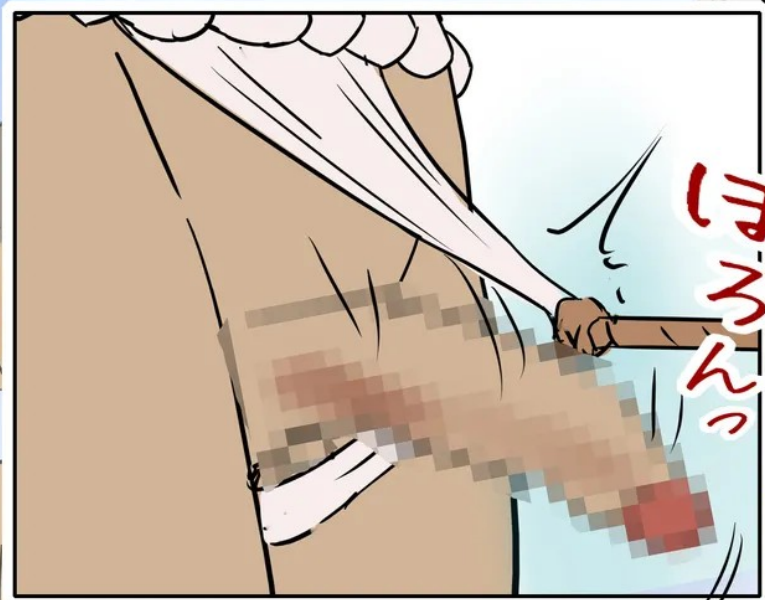
ああ…

あっ…

あぁっ…それに…相手の…  
ふんどしのスキマから…  
お…おちんちん…が…  
てか…でっか！  
なんですかアレ…  
夫のと全然違う…何か…  
巨大なものが…

ぐぐ





ぽろんっ

っ  
!?

ぎゃあああっ…何ですか!?  
何ですかあれ!?  
あれ…本当におちんちんですか?  
夫と同じ人間のおちんちんですか?  
大きさも太さも形も色も…  
夫のと全然違う…別物なんですけどお?



あははっ  
奥さん強いなあ…  
すまんねえ  
見苦しいモン  
見せちまって…

あ…いえ…  
とても…  
立派…  
です…  
ね…

あはは…

あはは、  
俺のなんて  
小さいほうっすよ  
おだてたって  
何もでませんよ  
奥さん！

あっ…  
精子くらいなら  
でますけどね  
あっはは

ちよ…直球の下ネタ…  
まあ、お祭りですし…







『ふんどし綱引き』は：  
13人抜きで参加者全員に1人勝ちし  
私が優勝となりました：

というか：その：

おちんちんないわけですから：  
負けようがないので：

これ、ルール違反なのは：？

そして：今、私は：次の競技に  
参加しているのですが：

このあたりの名産の『珍宝ハム』使った  
パン食い競争ならぬ『珍宝食い競争』  
…なのですが…

ちゅぽっ

ちゅぽっ

わッ

わッ

なんか…これ、私のだけ…  
その…吊るしてある位置も高いし…  
なんか…すっごく大きいような…



奥さん  
頑張れ！

こちらの結果は散々で…

ほら  
急いで！

もっと  
根本まで  
啜えて！

歯は立てちゃ  
駄目だよ！

ハムに歯型をつけてはダメという  
ルールで…結局、私はハムをひたすら  
ロで取ろうと10分も格闘しましたが…  
結局、縄から外すことも出来ず…最下位…

ちゅぽっ

ちゅぽっ

ちゅぽっ

ちゅぽっ

ぶるん

ぶるん



すいません…  
時間ばかり  
使っちゃって…  
結局…  
取れなくて…

いえ、全然！  
いいもの  
見せてもらい  
ましたし！

頑張ってたよ  
奥さん！

ありがとう  
奥さん！

はあ

はあ

…え？  
いいもの…  
？

最高だったよ  
奥さん！

まじ、  
いいもの  
見せてもらったよ

…え…  
なんか感謝  
されてるんですけど？







そして、『珍宝食い競争』最下位だった私  
には罰ゲームがあるそうで…

はは

それがこの、『100秒くすぐり我慢』  
だそうですね…

あ…

お手  
柔らかい…

ぐふ

って…えええ…当たり前のようにおっぱい…  
揉んでくるんですけどお？  
ええ…これも…くすぐりの範疇なんですかあ？







あ…ちよ…だめです…これ…  
想像以上に…あ…

あっ

ちよ

二ちよ

二ちよ

二ちよ

二ちよ

二ちよ

二ちよ  
二ちよ

二ちよ

やめ…

二ちよ

二ちよ

二ちよ

二ちよ

二ちよ

二ちよ

そこ…

ひっ

ちよ…これ…思ったより…これ…  
やだ…くすぐったいの…動けないの…  
あ…あ…あ…あ…ちよ…ちよ…





ちよ…あと何秒ですかあ？  
早く…終わってえ…頭…おかしく…なっちゃいますう…

あはっ  
ニちよ

ちよっ

ニちよ

ニちよ

ニちよ

ニちよ

ニちよ

ニちよ

ニちよ

あはっ

いやあ

ニちよ

ニちよ

ニちよ

ニちよ

ニちよ

って…や…ちよ…誰か…ふんどしめくてる  
だめ…そこは…見ないでえ…

そこはあ





あは

ちよっ

二ちよ

二ちよ

二ちよ

二ちよ

二ちよ

二ちよ

二ちよ

二ちよ

二ちよ

二ちよ

二ちよ

二ちよ

二ちよ

そこっ

あひやっ

らめええ

二ちよ

いやあ...穴の中まで...  
皆さんに見られちゃってますう...

や...ちよ...拡げないで...  
そこ拡げないでえ...

ういあ...





あっ

二ちよ

いやああ  
あひやっ

二ちよ

二ちよ

二ちよ

二ちよ

二ちよ

二ちよ

とろい...

二ちよ

二ちよ

二ちよ

二ちよ

あひやあ

二ちよ

二ちよ

らめっ

あひや...

ぎゃああ...お汁があ...お汁が...垂れて...  
いやああ...お汁見ないでえ...

いやああ...みなさんに...感じちやってるの  
バレちやっってますう





そして、次は『竿比べ』という  
お祭りでも大切な行事らしいのですが…  
その審判を…私が任されてしまいました…  
引っ越してきたばかりで、  
町の方々の事を知らない私が一番  
忖度なく判定できるからという理由  
だそうで…

それはいいのですが…  
問題は…その比べる『竿』というのが…

想像通り…

『竿』というのは  
おちんちんですかあ…

えっと…

これ…何を  
基準に勝ち負け  
決めたら  
いいんでしょうか…

でろん…

でろん…

比べろと言われても…  
私…夫のしか知らない  
ですし…というか…  
二人とも…でっか…



奥さん！  
旦那さんのは  
どっちに  
似てる？

あはは

わはは

ははは、  
そっちかあ  
で、小さいと……

え……  
夫のは……  
形でいえば……  
こっち……  
ですね……

これを、もっと  
小さくした  
感じです……

←こっち……

こちらの色黒の方のは……  
夫のと……全然形が違います……  
これは……一体……そして……

夫のが『こっちの人に近い』って  
指さしただけで……なんでこんなに  
ウケてるんですか？



ほら！奥さん  
二人が  
アピールしてるよ

え…あの…  
中から  
何か出て…

むぎっ

あはは…旦那さん  
ムケないの？

ムク

ムク

ムク

ムク

え…皮…  
剥けちゃって  
ますけど？

ちよ…ちよ…なに…  
二人とも…これ…ぼ…  
勃起してきてます？

え…ちよ…なに…皮が…皮が…  
剥けで…中身が…どんどん出て…  
なんですかこれ？なんですか？



ほら奥さん！  
立派なほう…  
好きなほう  
選んで！

ビ  
ン  
ッ

ビ  
ン  
ッ

ビ  
ン  
ッ

ビ  
ン  
ッ

えっ

えっ

ちよ…立派なほうって言われ  
ましても…どっちも…  
夫の何倍も立派で…

直感でどっちがアデ…言われたら…  
そりゃ…大きくて…太くて…黒い…





あははは！  
いいね奥さん  
正直で  
いいねえ

カッ

えっと…  
こっち…  
ですかね…

あ…つい…  
握っちゃった…  
すいません

やはり…こちらでしようか…  
いえ…どっちも…その  
夫と比べるとかなり立派な気が…  
するんですが…

あ…正解みたいです…

というか…つい握っちゃいましたが…  
カッチカチ…おちんちんって…  
こんな硬くなるもんなんですかあ？

あははは  
そりやそうだ！  
そっちが立派だ





『竿比べ』のシメは：  
勝ち残った一人と審判をした人との  
最終決戦だそうで：つまり：  
一番立派なおちんちんの男性VS私：なわけですが：  
そもそも：私、竿：おちんちんありませんので：  
勝てるわけもなく：

…勃起してないのに…なんて大きいんでしよう  
夫のは勃起してないと私の親指くらいなので…  
そういうえば…結局、参加者全員…夫のより  
遥かに大きかったのですが…これは一体…

よろしく  
お願い  
します！

あ…  
こちらこそ…

奥さん  
がんばれ

でろん

えっと…頑張れと言われても…  
私は一体何を頑張ればいいのかでしょう？



あ…すんません…  
当たって…ますね…

あはは  
勃起だ

いえ…  
お気に  
なさらず

鉄平  
勃起して  
やがる！

あ…あ…参加者で一番大きな  
一番遅いおちんちんが…  
勃起していきます…

って…ちよ…やだ…  
この距離で…届くって…  
私の股間に…アソコに…  
巨大なおちんちんの  
さきっちょが…ツンツン  
当たっています…すっごい  
すっごい立派です…

ムク

ムク

ツンツン



ああ…  
止まらない  
っす…

あはは…  
元気…  
ですね…

いいぞ

ビクッ

ちょ…どんどん大きく…  
うわ…ちょ…ヌルシって…  
今、巨大なおちんちんが…  
私のアソコとお腹を…  
ヌルンって滑りながら…  
どんどん上向きに…

ぬるんっ

すっごい…すっごいです…  
おちんちんって大きくこんな硬く  
なるんですか？何ですかこのサイズ…  
夫のちっちゃいウイナー位が  
普通なんだと思っでいたんですけど？



あぁあ…  
奥さんの体…  
柔らかくて…  
気持ちいいっす…

え…？あ…  
ありがとうございます…  
ございます？

ちよちよちよ…まだ、大きくなるんですかあ？  
すっご…なんですかこれ…すっご…  
私の胸の間まで来てるんですけど？  
これ、何センチあるんですか？  
夫の何倍あるんですか？

というか、こんなの…  
あそこの穴に…おまんこに…  
入るんですかあ？  
入れたら…一体…どうなっちゃうん  
ですかあ？

ギンッ

ギンッ



あっ…出る…  
奥さん…俺  
出ちやいます…

あ…  
出した

い  
ぽ  
あ

ド  
ロ  
ユッ

ひゅっ

…え？『出る』って…何です？  
何が出るんです？…って  
おちんちんから…出るって…  
まさか…

ぎゃああ…その…まさかです…  
これ…精子！？精子ですか？  
ちよ…うそ…この人…射精…  
射精してます…



すんません…  
我慢できなくて…  
つい…

ぎやはは  
奥さん！  
大丈夫？

あ…はい…  
大丈夫…  
です…

ぎやあああ…量！量！量！  
なんですか…この量！  
これ、夫の一年分はありそう  
なんですけど？  
一回で夫の何人分出てるんですか！？

ポタ…

それに、凄く…濃くて…  
ゼリーみたいで全然流れて  
いかないんですけど？  
臭いも…ちよ…すっご…  
夫のと濃さが全然違うんですけど  
え…これが精子というなら…  
私の夫の…アレってなんなんですか？





そして、『竿比べ』ではお射精禁止だそうで…  
対戦相手のルール違反でまさの私の優勝…

次なる種目は『追いかっこ』…

『竿比べ』の優勝者が鬼になって逃げて、  
それを追いかけて捕まえて触った人には  
今年一年福があるそうで…

つまり、私、逃げないと…  
お祭りに参加してる男性の皆さんに…  
体を触られてしまうわけで…



捕まえろ

奥さん  
まてえ!

ははは  
捕まえ  
ちやうぞ

はあ  
はあ

ぶるん

ぶるん

でも…私…走ると胸が大きく揺れまして…  
ブラしてないと…まともに走れないんです…

ちよ…これ…もう…  
絶体絶命では?  
走りだして5秒で  
捕まる寸前なんですけど!?

ドッ

ドッ

ドッ

ドッ

ドッ

ドッ

ドッ



ははは  
捕まえる  
ぞ

あはは

まて

ぶるん

ぶるん

あああ…私、結婚してるのに…  
夫がいる身なのに…  
引っ越してきたばかりの町で…  
男性のみなさんに…

…裸で体を触られてしまいます…  
でも…これは…お祭りの行事  
なんです…私…走っても絶対  
逃げられませんし…お祭りからも  
逃げられませんし…仕方ないんです…

ドッ

ドッ

ドッ

ドッ

ドッ

ドッ



奥さん！  
捕まえた！

俺も！

触った！

さわっ

さわっ

さわっ

さわっ

すっぱい  
おっぱい  
でかっ

柔らかえ

あつは…すっごい  
こんな男性が…  
地味で…学生時代…男子に  
見向きもされなかった私に…

こんなに男性が群がって…  
こういう行事だって…  
分かっていても…まるで…  
私が求められてるみたいで…  
顔がにやけてしまいます



よし！  
みんな！  
かけるぞお！

え？

かける？  
かけるって  
なんですか？

よし！  
かけっこ  
だあ！

誰にどこを  
触られているのか  
多すぎて…  
分かりません…

え…ちよ…  
『かけるぞお』って  
何が始まるんです？

さわっ

さわっ

まだ、なんか  
続きがあるんですか？  
聞いてないんですか？  
ですけどお？





え？え？…みなさん…  
突然…おちんちん出して…  
一体…何を…

『おいかけっこ』の  
『かけっこ』って…  
何か他の意味があるんですか？  
何が始まるんです？



え？え？みんな：おちんちん：出して：  
ちよちよちよ：でっかい：おちんちんが：  
勃起した逞しいおちんちんが：  
これ：一体何本あるんですかあ：

え…

え…

奥さん：  
かけますよ？

これ：全部合わせたら：夫何百人分なんでしょう…  
というか：『かける』って：まさか：え：男性の：アレですか？  
ああ：どうしましょう：私、夫がいる身なのに…  
でも：町の行事からは逃げられませんか…



うっ  
出る…  
奥さん…

ひゅっ

ピッ  
ッ

あ…

はっや!

もう  
出したのかよ

あああ…やっぱり…やっぱりです…  
ー人目の…形だけ…夫のアレに似た人が…  
出しました! 私にかけました!  
…そう…精子…精子です!

『おいかけっこ』には  
精子の『かけっこ』って意味も  
あったみたいです…ちよ…  
この人も…量! 量…すっご…



あ……あ……射精……精子……射精……  
次々に……男性が……逞しいおちんちんから……  
私めがけて……射精して……精子を……私の体に……  
私に……かけてきます……まさに『かけっこ』です……

奥さん  
うっ

奥さん……  
出すよっ

出る……!

あ……  
出るっす

す……すごいです……学生時代全くモテなくて  
夫以外の男性を知らない私が……  
お祭りの行事とはいえ……こんなに沢山の  
男性に射精されるなんて……信じられません……





あああ……あああ……お祭りって……  
凄いですね……知りませんでした……  
こんな……凄い……行事があるなんて……  
それに……精子って……本当は……こんな  
凄いですか……知りませんでした……



あああ……すっごい……熱いです……  
凄い男の人の臭いで……私……頭の中が……沸騰しそうです……  
私……本当の精子……知ってしまったかもしれません……  
だって……精子の臭いだけで……こんな体が熱くなるの……初めてです……



ちよっ…と…  
かけすぎ…  
ましたかね…

奥さん：  
大丈夫？

あ……だ……  
大丈夫です……

ありがとうございます…

あはは

そんだけぶっかけ  
られれば：奥さん  
今年はいいいことあるよ！

す…すごです…  
夫の一生分…いえ…  
夫の人生何十人分かつてく  
精液が…私に…  
ほたっ

学生時代、彼氏も出来なかった私が……  
こんな一瞬でこんな沢山の精子を……  
射精されるなんて……お祭りっ……て……  
とっても……凄い……です……





お祭りは、早くも：いえ：  
ようやく、最後の行事だそうで：  
また、私も参加されていのですが：  
これは：絶対、勝てるわけない競技です：  
なにせ体格がものをいうの競技ですから：  
：



運動場の端に、土俵があつたのは  
分かつていたのですが…  
ほら、土俵って女性が入っては  
いけないって言うじゃないですか…

奥さん  
頑張れ！

はあ

はあ

でも、ここでは、お祭りの参加者なら  
入ってもいいみたいで…形だけでも  
いいから、参加してくれと頼まれ…

しかし…これ…想像以上に  
恥ずかしいんですけど…





『はっけよい、のこった』の  
行司さんの声までは覚えていたのですが…  
その直後：体重の軽い私は、  
30センチ以上背が高く、  
体重も倍以上ありそうな大男に  
紙切れのように吹き飛ばされ…  
：さらに、ここまでの疲れが出たのか…  
：熱中症気味にでもなったのか…  
：頭が真っ白になって…そのまま…意識が…



奥さん…  
大丈夫！？

おい、  
本気出しすぎ  
だろ！

辛うじて…  
自分が地面に倒れて  
いることと…

奥さん…  
すんません

男の人たちが  
心配して駆け寄ってくる  
声と姿を認識しつつ…  
どんどん意識は遠ざかり…

ちよ…  
ふんどし…  
ズレて…





どんどん  
みなさんの声が  
遠くなつて...

私は意識を  
失って  
しまったようで...

おい、  
水！  
水持ってこい

奥さん...  
ちよ...  
大丈夫？





その後は…夢か現実か  
区別の付かない記憶…

男性の方々が…  
私を持ち上げて…  
日影に運んでくれ…





ゆっす

ゆっす

ゆっす

もみ

こんな親切な方々が……  
そんなことするわけ……  
私……なんて夢を……  
見てるんでしょう……  
立派なおちんちんを見過ぎて……  
欲情してしまっ……  
いるんでしょうか……

でも……木陰で……そのまま  
おっぱいを揉まれたり……  
キスをされたり……  
オマタにも……誰か……  
入ってきてるような感覚……

ゆっす

ゆっす





あ：やべ：  
起き  
ちやった：

へ？

奥さん：  
おはよ：

そして：  
目を覚ましたら

え：何ですか：コレ：  
え？夢じゃない：  
夢じゃ：ないんですか？

あ：ども：  
使わせて  
貰ってます：

気分  
どっすか？

パチッ

ぱっずっ  
ぱっずっ

ぱっずっ  
ぱっずっ

ぱっずっ  
ぱっずっ



ここのは...

あ...あの...  
私...夫がいるので...

え?え?ちよ...おちんちん  
入ってます!入れられちゃってます!

ちよ...私...セックスされちゃってます...  
え...ちよ...これ...浮気とか不倫とか  
そういう問題になっちゃいませんか?

その...  
お祭り  
だったの  
で...  
つい...

あつ...  
えつと



そ…そう…お祭りだし…  
旦那さんも…今日くらい  
いいって言うてくれるよ…  
…なんて…ああは

え…あ…  
お祭り…

あ…はい…  
お祭りです  
もんね…

えええ…お祭りって…  
そういうものだたんですか？

私…こういうお祭り初めてなので…  
全然知りませんでした…今日は…  
知らない人とセックスしても…  
大丈夫な日だなんて…

そう！  
お祭り！  
お祭り！  
ですから！

奥さんも  
楽しみ  
ましょうよ！

びゅっ  
びゅっ  
どくっ  
どくっ





次...俺が...

ん...

ちゅっ

寝起きと暑さと...太いおちんちんで  
頭がぼーっとして  
もう何も考えることが  
出来ず...

私は沢山の逞しいおちんちんを  
自分の女性器で体験していました...

もみ

もみ

もみ

いゅっ  
いゅっ  
いゅっ

いゅっ  
いゅっ  
いゅっ

いゅっ  
いゅっ  
いゅっ

いゅっ  
いゅっ  
いゅっ

いゅっ  
いゅっ  
いゅっ





あっ

あんっ

あっ

あんっ

あああ...もう全員一周はしたのに...  
みんな...順番待ちであんなに並んで...  
こんな地味な私の体が求められるなんて...  
お祭りって...もしかして...最高ですか?

あああ...後ろ...お尻の穴に  
入れられるなんて...  
初めての体験です...  
しかも...前にも入りきらない  
程の太いのが...後ろにも...  
遅しいのが...こんな体験...  
家では絶対...出来ません...

パンッ

パンッ

パンッ

パンッ

パンッ

ずっ

ずっ





ビクッ

はっ…

あ…  
あなた？

ハッ

あ…あの…すいません…  
先日引越してきたものですけど…  
今日…祭りって知らなくて…  
急いで帰ってきたんですけど…  
もう…遅いですかね…って…





あ：  
包茎の？

その：  
お祭り：  
ですから：

あ：  
短小の？

あ：  
これは：

ども：  
ごちです：

え：  
旦那さん？

あっ：  
出る：

ちよ：裸で  
何やってるの！  
え：それ：  
まさか：  
はいって：

ドビュッ

ドビュッ

ドグッ

お祭り  
だから  
なに！？



…と、お祭りの空気に流されて、判断能力が低下した私の行動は夫に見つかり…たっぷり怒られました…お祭りに参加した男性の方々からも事情説明はしてもらったので…なんとか…丸く？…おさまりましたが…

みなさんも、お祭りの空気に流されて、やってはいけないことをしなように気を付けて下さいね…













